

2005年12月19日

スバル インプレッサ「S204」を発売

富士重工業のモータースポーツ専門会社であるスバルテクニカインターナショナル*は、スバル インプレッサ「WRX STI」をベースに、STI独自の仕様、装備を施した「S204」を本日発表し、2006年1月13日より全国スバル特約店を通じ販売する。

今回発売する「S204」は、昨年12月、「グローバル ピュアスポーツセダン」を目指して開発し、好評を博した「S203」のコンセプトを継承。高い運動性能と快適性をかね備えるベース車 インプレッサ「WRX STI」に、STIがこれまでWRC（FIA世界ラリー選手権）などのモータースポーツ活動で培ってきたノウハウを活かした独自の仕様、装備を施し、車両全体の性能や質感を向上。ユーザーが所有する喜びと走る喜びを感じることのできるモデルである。

エンジンは、専用の大型ツインスクロールターボ、低背圧チタンマフラーなどを採用するとともに、これにあわせた過給圧制御の最適化などにより、優れた出力性能を実現。足回りは、リニアな操舵感を実現するパフォーマンスダンパーをはじめ、専用の減衰力特性を持つストラットや強化スプリング、ピロボール式リヤサスペンションリンクなどを採用し、高いエンジン出力に対応しながら、優れた路面追従性としっかり感のある乗り味を両立した。

また、ドライカーボン製フロントアンダースカート&スカートリップ、リヤウイングスポイラー、BBS製の18インチ鍛造アルミホイールのほか、STIとRECARO社で共同開発した専用ドライカーボン製リクライニング機構付フロントバケットシートを採用。機能性だけでなく質感にもこだわり、一級の走りにふさわしい上質感を演出し、ロードスポーツモデルとしての完成度をさらに高めた。

なお、ベース車となるインプレッサ「WRX STI」は、本年6月に改良を施し、フロントデザインの変更や空力特性の向上、AWDシステムの改良によるシャシー性能などの向上を図っている。

*スバルテクニカインターナショナル(株)(代表:桂田 勝、東京都三鷹市、略称:STI)



スバル インプレッサ「S204」

【商品の概要】

1. エンジン

低回転域から高いトルクがスムーズに発生するよう過渡特性に配慮しながら、常用回転域以上では優れたパワー感が持続する特性とし、最高出力、最大トルクをともに向上。ベース車に対し、29kW / 10N・m 向上の 235kW(320PS) / 432N・m (44.0kg・m) を実現。

- ・タービン径を大型化するとともに、タービン軸受けにボールベアリングを採用。また、タービンブレードの形状、枚数を変更し、低回転域から高回転域まで優れた出力特性を実現。
- ・専用エンジンに合わせ最適な過給圧制御などを行う専用スポーツECUを採用。
- ・ターボチャージャーに吸気を導入するエアインテークダクト、およびインタークーラーに吸気を導入するエアダクトホースの素材に強化シリコンゴムを採用。エンジン高負荷時におけるダクトの膨張変形を抑制し、エンジンレスポンスを向上。
- ・ピストン、コンロッドの重量均等化、クランクシャフトの手作業によるバランス取り調整により、滑らかなエンジン回転上昇を実現するとともに、連続する高負荷運転時の耐久性を向上。
- ・排気ガス浄化性能を維持しながら、触媒の通気抵抗を低減する専用低背圧キャタライザーを採用。
- ・低背圧構造により排気抵抗を低減し、軽量素材のチタンを用いた専用低背圧マフラーを採用。

2. シャシー

高いエンジン出力に対応しシャシー性能を向上。ベース車の優れた操縦安定性と旋回性能を活かしながら、ワインディングロードなどの一般道において刻々と変化する路面状況を的確にとらえ、よりコントロールの幅が広く扱いやすい特性とした。

- ・STIとヤマハ発動機株式会社**で共同開発したパフォーマンスダンパーを、フロントサスペンション取付け部下部、およびリヤストラット上部に装備。外部からの車体への入力を最適に減衰し、旋回初期のリニアな操舵感やレーンチェンジなどでの車両安定性を高め、質感の高い走りを実現。
- ・タイヤの接地性を重視した専用の減衰力特性を持つストラットを採用。街中などの低速走行時には初期の減衰力を抑える特性とし、しなやかな乗り味を、また高速走行時には高負荷の入力までも受止める特性とし、しっかりとした乗り味を実現。
- ・車体姿勢を 15 mm 下げるとともに、スプリング荷重を約 50% 強化した専用スプリングを採用。ロールを抑制し、運動性能を向上。
- ・リヤサスペンションに、ピロボールブッシュ式のサスペンションリンクを採用。リヤの路面追従性を高め、優れた操縦安定性を実現。
- ・リヤスタビライザーを太径化し (20 21)、リヤのロール剛性を高めることで、旋回性能を向上。
- ・グリップ性能とコントロール性を高い次元で両立させながら、排水性、耐磨耗性などにも優れた専用仕様タイヤのピレリ P ZERO CORSA (コルサ) system を採用。
- ・BBS製18インチ×8.5JJ鍛造アルミホイールを採用し、ベース車の17インチアルミホイール、17インチタイヤの組み合わせに対し4本で約6kgの軽量化を実現。
- ・アウターベンチレーションタイプのブレーキローターを採用。高温時のローターの変形を抑制し、ブレーキパッドのローター面への圧力を均一化することで、高負荷の長時間連続走行における信頼性を確保。

**ヤマハ発動機株式会社(代表:梶川 隆、静岡県磐田市)

3 . エクステリア・インテリア

同モデルの優れた性能に見合う力強くスポーティなエクステリアとするとともに、機能性も向上。また、各パーツの素材にもこだわり質感を高めながら、独自の存在感を演出した。

- ・専用のフロントアンダースカートは、フロントリフトを抑えタイヤの接地性を高めることで、高速走行時の直進安定性や操縦安定性を向上。また、素材にドライカーボンを用い、軽量化と高い質感を実現。
- ・フロントアンダースカート下部に、ラバー製のリップスポイラーを装着。車体フロア下部への空気流入を制限するとともに、万一、フロントアンダースカート先端部が路面に接触した場合のダメージを緩和。
- ・専用のリヤウイングスポイラーを採用。ウイング面を低位置にするとともにトランク後端に設置し、ベース車に採用されているリヤディフューザーとの相乗効果により、高速走行時のリヤタイヤ接地性を向上。
- ・ボディ色は、クリスタルグレー・メタリック、オブシディアンブラック・パール、WRブルー・マイカの3色を設定。
- ・内装色をブラック、およびダークグレーの落ち着いた配色とし、運転に集中できる空間を演出。
- ・RECARO社との共同開発による専用のリクライニング機構付フロントバケットシートを装備。シートの背面部、座面部を、それぞれドライカーボン製の一体式シェル構造とすることで、軽量化と高剛性を両立。またシート素材は、メイン部に、フィット感に優れ上質感のある手触りを持つアルカンターラ^{***}を、サイド部にスムーズな乗降性を可能とする本革を採用するとともに、背面、座面部分の体圧分布を最適化。
- ・フロア全体に、路面から伝達されるロードノイズやトランスミッションの作動音などの室内への遮音性を高めるフロアカーペットを採用し、静粛性と質感をともに向上。

^{***}アルカンターラは東レ株式会社のスエード調人工皮革です。

4 . その他の主要装備

< S204専用装備 >

- ・シルバーメッシュフロントグリル
- ・S204エンブレム（フロント&リヤ）
- ・S204シリアルナンバー入りアルミシフトブーツリング
- ・カーペットマット（STIオーナメント&強化パッド付）
- ・本革巻MTシフトノブ（チェリーレッドシフトパターン&STIチェリーレッドステッチ付）
- ・S204シリアルナンバー入りプレート（エンジンルーム内）
- ・ボールジョイント付リヤスタビライザーブラケット
- ・赤色塗装ハザードスイッチ
- ・アルカンターラ車検証入れ
- ・S204シリアルナンバー入りキーホルダー

< その他標準装備 >

- ・新DCCD (オートモード付ドライバースコントロールセンターデフ)
- ・フロントヘリカルLSD (リミテッド・スリップ・デフ)
- ・リヤ機械式LSD (リミテッド・スリップ・デフ)
- ・フィン付パワーステアリングオイルクーラー
- ・HIDロービームランプ
- ・UVカット機能付濃色ガラス (リヤドア・リヤ)

【販売計画】

600台限定 (受注生産)

【メーカー希望小売価格 < 消費税含む >】()は消費税含まず

(単位：円)

車種	価格	ボディ色
スバル インプレッサ S204 (AWD/6MT)	4,809,000 (4,580,000)	クリスタルグレー・メタリック オプシディアンブラック・パール WRブルー・マイカ

AWD:All Wheel Drive

ABS、デュアル SRS エアバッグを標準装備

なお、読者からのお問い合わせについては、最寄りの販売会社、
またはSTI 0422-33-7848 までお願いいたします。